

觀音崎公園 概要書

1 観音崎公園の概要

(1) 概要

- ・ 三浦半島東端に位置し、岬状の台地と磯や砂浜などの自然海岸からなる、陸と海の自然などの魅力が凝縮された、広大な公園。
 - ・ 観音崎自然博物館、横須賀美術館などの文化施設や、バーベキュー場があり、のんびりと一日を過ごすことができる。
 - ・ 日本初の洋式灯台の観音崎灯台や東京湾防備のための砲台跡など、近現代の歴史に触れることができる。

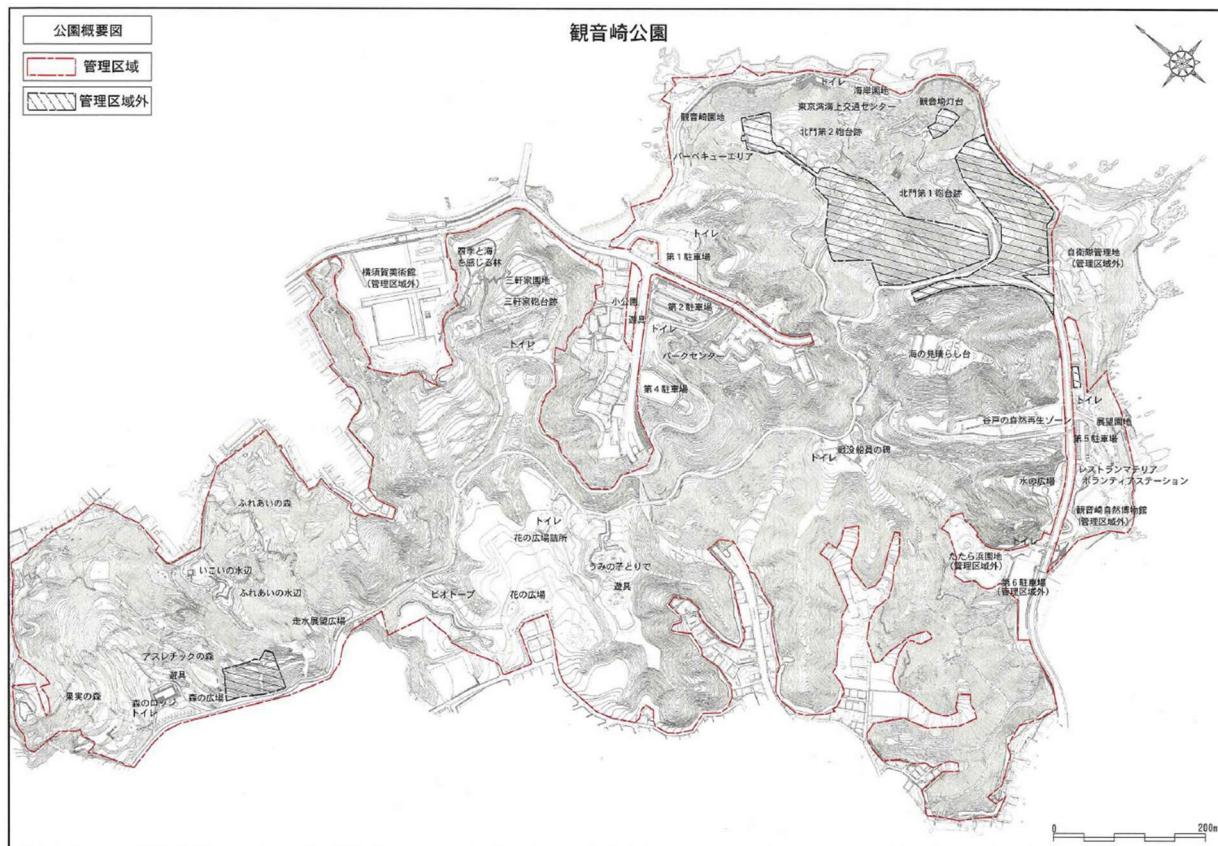
公園名	観音崎公園
公園種別	広域
所在地	横須賀市鴨居四丁目ほか
開園年月・面積	昭和 50 年 4 月 70.36ha
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 京浜急行線「浦賀駅」から「観音崎」行きバス約 15 分「観音崎」下車徒歩約 1 分 横浜横須賀道路「馬堀海岸 I C」下車約 5 分
駐車場	第 1 駐車場、第 2 駐車場、第 4 駐車場（臨時）、第 5 駐車場 全 277 台 (通常期の土日祝、繁忙期の毎日は有料)
主要施設	観音崎灯台、砲台跡、海の見晴らし台、花の広場、アスレチックの森、森のロッジ
既設収益施設	なし
建ぺい率	1.07%
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	第 1 種風致地区、鳥獣保護区、埋蔵文化財包蔵地
指定管理者	神奈川県公園協会・京急サービス共同事業体
地域防災計画	広域避難場所、ヘリコプター臨時離着陸場
指定期間	令和 4 年度～令和 8 年度（令和 10 年度まで 2 年延長予定）

(2) 位置図



観音崎公園 概要書

(3) 公園管理区域図



(4) 公園施設位置図



【主な公園施設】

園路及び広場	園路、花の広場、森の広場、水の広場 等
便益施設	第1・第2・第4・第5駐車場、パークセンター、トイレ 等
修景施設	河津桜、アジサイ、ヒマワリ 等
管理施設	パークセンター、ボランティアステーション 等
その他	観音崎灯台、砲台跡、海の見晴らし台、カフェ食堂、バーベキュー・カフェ 等

観音崎公園 概要書

(5) 公園ホームページ（公園施設の写真等の詳細は下記 URL を参照）

<https://www.kanagawa-park.or.jp/kannonzaki/>

(6) 公園利用者数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R 4	54,283	69,378	69,301	52,512	66,410	59,270	60,474	65,621	50,924	58,298	55,530	66,455	728,456
R 5	61,761	73,232	73,634	59,944	59,618	66,817	72,526	69,988	55,683	61,283	54,622	75,636	784,744
R 6	81,438	86,261	94,570	52,925	59,475	63,916	63,444	68,234	58,998	59,652	62,825	67,891	819,629

(7) 駐車場利用台数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R4	大型	5	4	65	22	15	106	33	50	13	3	6	12	334
	普通	9,144	11,288	11,665	6,949	8,274	9,460	9,690	10,108	8,238	9,460	9,046	11,305	114,627
	二輪	55	89	47	94	114	40	61	53	53	60	56	47	769
	計	9,204	11,381	11,777	7,065	8,403	9,606	9,784	10,211	8,304	9,523	9,108	11,364	115,730
R5	大型	8	74	61	46	16	44	55	60	13	8	12	14	411
	普通	10,413	11,513	11,852	7,195	7,678	10,656	12,396	10,654	9,329	10,393	9,427	14,102	125,608
	二輪	65	73	45	116	268	352	404	336	320	266	376	408	3,029
	計	10,486	11,660	11,958	7,357	7,962	11,052	12,855	11,050	9,662	10,667	9,815	14,524	129,048
R6	大型	15	69	66	52	14	23	68	57	18	10	13	21	426
	普通	14,552	15,349	17,360	6,427	7,449	10,248	10,662	10,242	9,799	10,123	11,192	11,497	134,900
	二輪	434	624	532	341	350	306	424	478	324	360	438	506	5,117
	計	15,001	16,042	17,958	6,820	7,813	10,577	11,154	10,777	10,141	10,493	11,643	12,024	140,443

利用者数の特徴	年間を通して、たくさんの来園がある公園であるが、特に4～6月が多い。
---------	------------------------------------

(8) 公園での主なイベント

開催月	イベント名	参加人数	概要
11月	観音崎フェスタ	約6,000人	観音崎公園を中心に、日本舞踊・民謡、横須賀出身のアーティストなどの舞台アトラクションをはじめ、スタンプラリー、観音崎灯台特別公開などの催しのほか、地元町内会・自治会を中心とした模擬店も並び、多くの方々に楽しんでいただけるイベント
2月	さくらまつり	約15,000人	河津桜の咲く2月下旬に、間伐材を使った工作体験、ドッグラン、キッチンカー、椅子ヨガ教室、地元中学校の生徒が制作したアートパネルの展示を実施
3月	あにぶらまつり	約1,000人	自然をテーマにした可愛いグッズやクラフト、美味しい食を通して多くの方に、動植物に興味をもってもらえたたらという「人と自然のかけはし」となるイベン

(9) 指定管理料収支（第4期）（2年延長分の指定管理料（予定額）も含む）

区分	収支状況（千円）							備考
	R4	R5	R6	R7(計画)	R8(計画)	R9(予定)	R10(予定)	
収入	指定管理料	98,336	98,622	98,465	98,465	98,465	174,694	174,694 県からの委託料
	駐車場収入	32,497	32,419	35,843	28,558	29,097	—	—
	自販機利益	2,254	2,613	3,272	2,997	2,997	—	—
収入計（A）		133,087	133,654	137,580	130,020	130,559	—	—
支出	管理運営費	97,913	100,307	102,851	99,694	—	—	人件費、事務費、光熱水費等
	修繕費	4,365	4,442	3,452	3,489	—	—	指定管理者実施の小規模修繕
	その他支出	25,513	26,695	27,221	26,837	—	—	駐車場使用料及び運営費、一般管理費
支出計（B）		127,791	131,444	133,524	130,020	—	—	—
収支差（A-B）		5,296	2,210	4,056	0	—	—	—

※R4～R6 は実績額、R7～R10 は計画額

(10) 収益施設

- カフェ食堂レストアでの食事提供（自主事業）

観音崎公園 概要書

2 観音崎公園の魅力とめざす姿

(1) 公園の魅力

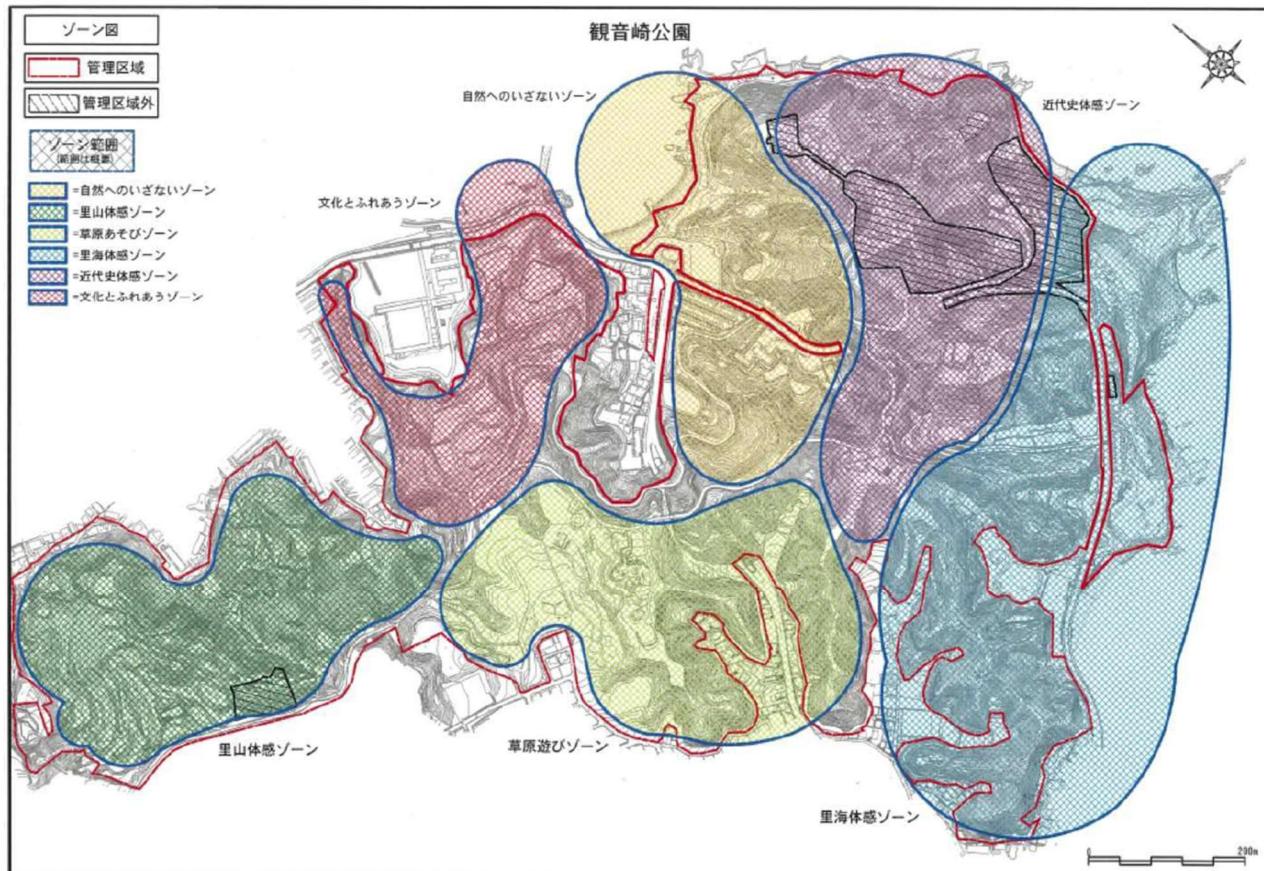
- 海、自然、景観、歴史、文化など様々な要素が詰まった広域公園
 - ・ 本公園は、立地特性等を踏まえて 6 つにゾーニングされている。
 - ・ メイン入口であり、ふれあいやすい自然と公園の基礎情報を提供する「自然へのいざないゾーン」
 - ・ 横須賀美術館や砲台遺跡のある「文化とふれあうゾーン」
 - ・ 幕末から明治、そして太平洋戦争終結までの近代の歴史や「海の守り」の歴史をたどる「近代史体感ゾーン」
 - ・ 砂浜から磯場、海から森へと移り変わっていく多様な自然とふれあえ、公園の自然について学べる「里海体感ゾーン」
 - ・ 広大な草原と古来から日本人の重要な文化として親しまれてきた桜や草花等にふれあえる「草原あそびゾーン」
 - ・ 原生自然ではなく人の手の入った二次的自然であり、人と良好な関係を築いてきた里山とふれあえる「里山体感ゾーン」。
 - ・ このように公園の自然、文化、海、里といった様々な要素を楽しむことができる公園であることが魅力となっている。
- 三浦半島の観光拠点
 - ・ 本公園の自然、文化、海、景観、歴史は貴重なレクリエーション資源で様々な利活用がされており、三浦半島の代表的な観光拠点の一つとなっている。
 - ・ 公園の「たたら浜園地」には、都市公園法の Park-PFI 制度により整備されたバーベキュー場「BEACH↔PARK LIVING/ビーチパークリビング」があり、良好な景観を享受しながら食の面からも公園レクリエーションを楽しむことが可能。
 - ・ 県では「三浦半島魅力最大化プロジェクト」を策定し、県と 4 市 1 町が連携して、広域観光圏の形成に向けて、三浦半島の観光を点から線へ、さらに線から面へと広げて観光の周遊化を図るとともに、多様なメディアを活用して、三浦半島の魅力を一体的に発信することで、「三浦半島ブランド」の確立に取り組んでいる。

(2) 公園のめざす姿

- 自然海岸、照葉樹林といった三浦半島の「岬」の景観や、動植物の生育・生息環境を保全する
- 公園内の歴史文化資源を保全・活用し、イベント等を通じた発信、伝承を図る
- 三浦半島の代表的な観光拠点として、地域の活性化に貢献すべく、賑わい創出を図る

観音崎公園 概要書

3 公園のゾーニングとゾーニングごとの整備・管理運営方針



- 里山体感ゾーン
 - ・ 人と良好な関係を築いてきた里山とふれあえるゾーンとして、里山の再生、自然遊び、安全・安心に利用できる空間の確保を図る。
- 草原あそびゾーン
 - ・ 広大な草原と、桜や草花等にふれあえるゾーンとして、草原でのびのび遊べる場づくり、広がりのある地形を活かした原っぱ（花の風景）づくり、草花や昆虫を育むためのコミュニティの場づくり及び休憩機能の強化を図る。
- 里海体感ゾーン
 - ・ 砂浜から磯場、海から森へと移り変わっていく多様な自然とふれあうことができ、公園の自然について学べるゾーンとして、里海文化の再生や自然体験学習の拠点づくり、人工的施設から自然の谷戸への再生、エコトーン（海から山）の生物多様性の保全・強化、デザインの統一がとれた施設と植栽の整備を図る。
- 文化とふれあうゾーン
 - ・ 横須賀美術館との連携やバリエーションに富んだ砲台遺跡にふれあうゾーンとして、歴史や文化を体感できる場づくり、海の展望をゆっくり楽しめる場づくり、三軒家砲台や花の広場へのアクセス改善、季節感あふれる植栽の整備を図る。
- 自然へのいざないゾーン
 - ・ 公園のメイン入口であり、ふれあいやすい自然と公園の基礎情報を提供するゾーンとして、インフォメーション機能の強化、管理機能の強化、休憩機能の強化、海の自然遊び機能の強化及び地域参加により、にぎわいの創出を図ります。
- 近代史体感ゾーン
 - ・ 幕末から明治を経て、太平洋戦争終結までの近代の歴史や「海の守り」の歴史をたどるゾーンとして、歴史資源の紹介、アクセスの改善及び海の眺望確保と休憩機能の強化を図る。

観音崎公園 概要書

4 重点的な整備を検討している施設

名称	所在ゾーン	事業目的
たたら浜園地周辺	里海体感ゾーン	老朽化施設の更新等
拡大区域（現自衛隊管理地）	里海体感ゾーン	自然・歴史資源の活用
電気・機械設備	全域	照明灯・トイレ設備等の更新
遊具広場	草原あそびゾーン他	老朽化施設の撤去・更新等
主要園路	全域	老朽化施設の更新、ユニバーサルデザインへの対応等
法面保護施設	全域	防災機能の向上
樹林地	全域	防災機能の向上
歴史遺構	全域	自然・歴史資源の活用
利用コース	全域	自然・歴史資源の活用

5 想定する公民連携の事業イメージ

(1) Park-PFI 等公民連携による事業イメージ

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
里海体感ゾーン	カフェ等軽飲食店	海が見える谷戸の自然再生ゾーンなどでカフェなどを整備し、飲食を提供する
自然へのいざないゾーン	カフェ等軽飲食店	パークセンターのすぐそばにある旧青少年の家を改修し、カフェなどを整備し、飲食を提供する

※イメージであり、上記に限定するものではありません。

(2) 実施が難しい公民連携施設

ゾーン	想定される施設	理 由
全域	大規模な宿泊施設等	公園全域が鳥獣保護区に指定されているため、大規模な森林伐採等を伴う施設整備は難しい

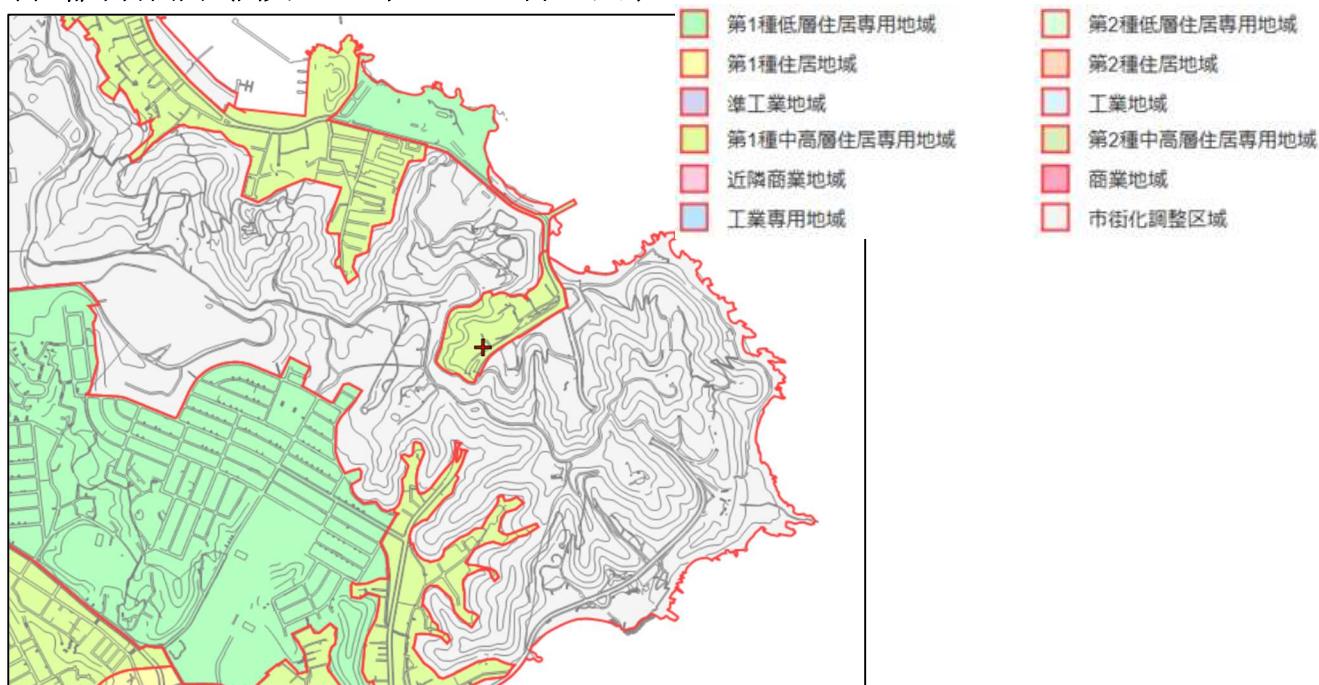
(3) 県が基盤整備する内容

ゾーン	施設	備考
里海体感ゾーン	電気、水道などのライフライン整備	P-PFI 等公民連携の可能性が見えてきた際には、左記の施設を民間事業者と協議の上、整備内容等を決める。
自然へのいざないゾーン	アクセス路の整備	

※その他は「4 重点的な整備を検討している施設」を参照。

6 規制図等

(1) 都市計画図（出典：よこすか わが街ガイド）



観音崎公園 概要書

(2) 埋蔵文化財包蔵地

(出典: よこすか わが街ガイド)

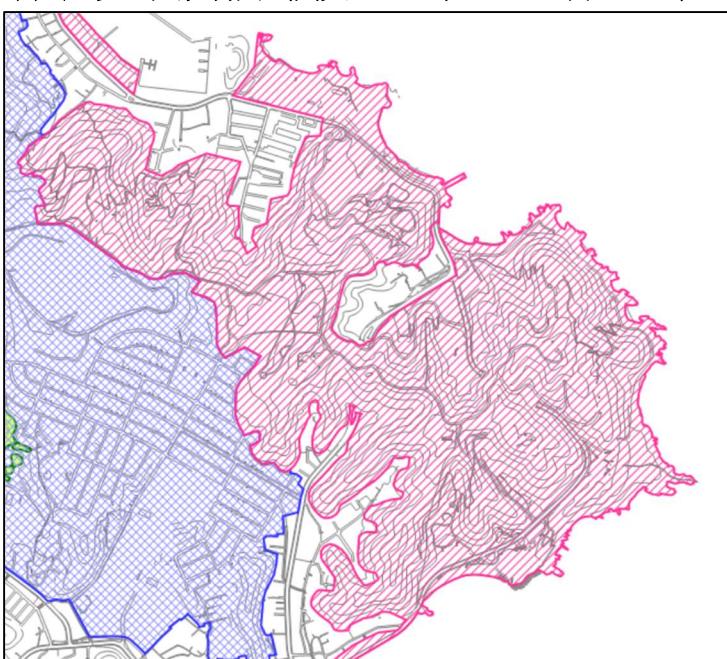


(3) 鳥獣保護区等

(出典: 神奈川県ホームページ)



(4) 風致地区規制図 (出典: よこすか わが街ガイド)



(5) 土砂災害警戒区域

